

iPhone4専用キーボードケース取扱説明書

セット内容

キーボードケース本体 ……1台
充電用USBケーブル ……1本
取扱説明書(本書) ……1部

⚠ 取扱い上のご注意

- 航空機内では、計器に影響を及ぼす可能性があるためご使用にならないでください。
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり変なにおいがした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
 - ▲ 故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品に触らないでください。
 - ▲ 本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲ 感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲ 故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品は水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲ 故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
 - ▲ 火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲ 落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
 - ▲ 定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲ 塗装を痛めたり、故障の原因となることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

内蔵バッテリーの充電方法

- 本製品側面のコネクタを付属のUSBケーブルでパソコンなどの電源を供給できるUSBポートに接続してください。自動的に充電が開始されます。充電中はキーボード部左上の充電LEDが赤色に点灯します。(通常充電時間:4時間)
※初回充電時のみ約12時間の充電が必要な場合があります。

iPhone 4との接続(ペアリング方法)

- ① iPhone 4のホーム画面から「設定」を選択します。
- ② 「設定」の画面の中から「一般」を選択し、「Bluetooth」を選択します。「Bluetooth」を「オン」にしてください。
- ③ 本製品を充電した後、本製品側面の電源スイッチを「ON」にします。キーボード部左上のBluetooth LEDが青く点灯します。その後、「ペアリングボタン」をペン先などの細い物で押してください。Bluetooth LEDが青く点滅し始めます。
- ④ iPhone 4のデバイスの中に「Bluetooth keyboard」と表示されるので、「Bluetooth keyboard」を選択してください。
- ⑤ 「Bluetooth keyboard」がお使いのiPhoneへの登録を求めています。Bluetooth keyboardで「パスキー****」を入力し、returnまたはenterキーを押してください。画面に表示されたパスキーを本製品の数字キーを使って入力し、「Enter」キーを押してください。

※パスキーは設定することに異なった数字が表示されます。

※本製品の数字キーを押している際、画面に入力されている文字は表示されません。画面の数字をよく確認し、間違えないように押してください。数字を間違えたり、時間が経過しすぎると接続に失敗します。



キーボード部について

- Bluetooth LED: ペアリング時や機器との接続中に点滅します。



fnキー shiftキー スペースキー

- 「fn」ボタンとスペースキーの同時押し: 日本語入力/英語入力を切替えます。
- 「shift」キー: 「shift」キーを素早く2回連続で押すと、shiftが有効になり、大文字入力が可能になります。もう一度押すと解除されます。
- 「fn」キー: 「fn」キーを素早く2回連続で押すと、青文字印刷の機能が有効になります。もう一度押すと解除されます。

例)

- 「fn」+「1」(ホームボタン) …… ホームボタンです。
- 「fn」+「2」・「3」(明るさ調節) …… 画面の明るさを調節します。
- 「fn」+「4」・「6」(早送り・巻き戻し) …… 曲を早送り・巻き戻します。
- 「fn」+「5」(再生・一時停止) …… 曲を再生します。再生中に押すと一時停止します。
- 「fn」+「7」(消音) …… 音量を消します。
- 「fn」+「8」・「9」(音量) …… 音量を調節します。
- 「fn」+「10」(スリープ(電源)ボタン) …… スリープ(電源)ボタンです。
- 「fn」+「11」(キーボード切替え) …… iPhone4の画面キーボードと本製品の切替えができます。



※背面のスタンドで自立することも可能です。